

社協 しゃきょう No.123

# かみかわ

地域福祉の情報紙

2026

4・5 月号

編集発行 社会福祉法人  
神河町社会福祉協議会



表紙より

「おいしそうなクレープ、もうすぐ出来上がり」  
デイサービスゆる結す(東柏尾)の占いイベント「Sansen Kajitu(さんせんかじつ)」にて

## 主な記事

2.3 ページ 令和8年度事業計画及び予算

4 ページ ひと花通信 私たちの町のボランティア②①

5 ページ ちょっといいこと

ひと花「空き缶回収」 福祉車両寄贈

6 ページ みんなの写真展

7 ページ ボランティア活動助成金のご案内  
心配ごと相談

8 ページ 感謝のお知らせ 臨時職員募集  
かみかわペンリレー⑧⑥

# 協事業計画と会計予算

## ●人材確保

- \*福祉・介護分野の担い手不足に対応するため、適時採用、研修充実、給与見直し等で人材確保を進めます。
- \*住民やボランティアの参加促進を図り、幅広い人材による支え合いの仕組みをつくりま

## (3) 各項目の方針

### 1. 信頼される法人運営

- \*法令遵守と情報公開を徹底し、透明性の高い運営を行います。
- \*SNS を活用し若年層への発信を強化します。職員研修や職場環境整備にも努めます。

### 2. 安定した財源確保

- \*会費・募金の理解促進や助成金の活用を進め、安定した財源確保に努めます。
- \*無駄の削減と業務効率化を継続し、持続可能な組織運営を目指します。

### 3. 安心して暮らし続けられる環境づくり

- \*誰もが参加できる地域づくりを目指し、集いの場の運営支援を継続します。
- \*身寄りのない方等への支援を関係機関と連携して行います。
- \*利用ニーズが変化してきている事業は見直し、新たな事業の検討を進めます。
- \*介護・障がい分野では専門性のある人材育成と自立支援を重視します。

### 4. ボランティア活動支援と福祉教育の推進

- \*ボランティアが活動しやすいよう、情報提供や研修等の支援を継続します。
- \*学校等と連携し、子どもから大人まで福祉理解を広げる教育を推進します。
- \*ちょっといいこと運動や物品回収など、誰もが参加しやすい仕組みづくりを続けます。



神崎高校車いす体験



赤い羽根街頭募金



宿題終わらせよう会

## (1) 基本方針

当町では、少子高齢化に伴う人口減少・過疎化が進み、集落の維持や地域行事の継続が困難になりつつあります。また、身寄りが無い、或いは身内に頼りづらい等、入退院時や死後事務の手続きに不安を感じる方も増えています。社会全体においては、物価高騰による生活困窮の深刻化、介護人材をはじめとする担い手不足、新型コロナウイルス流行後も残存する人と人との繋がり希薄化といった課題が山積しています。

このような社会情勢の中、当会は引き続き「誰もが安心して暮らせるささえあいの地域づくり」を基本理念として、地域福祉を取り巻く環境の変化や住民ニーズの多様化を踏まえながら、神河町社協第4次地域福祉推進計画の策定、身寄りのない方への支援の検討、そして地域福祉を担う人材の確保と参加促進を柱として、誰一人取り残さない地域共生社会の実現に向けて取り組みを進めてまいります。

## (2) 重点活動項目

### ●第4次地域福祉推進計画の策定

- \* 既存計画の検証を行い、継続すべき点を整理しつつ、当町の課題に対応した新たな目標を設定します。
- \* 策定委員会を設ける等して、住民意見を反映させた実効性の高い計画をつくりまします。

### ●身寄りのない方への支援

- \* 国の議論を踏まえ、当町で増える入退院時や死後事務の支援ニーズに対応できるよう、社協として提供すべき支援の実施に向けて検討を進めます。

### 入ってくるお金

単位：円

財源	内 容	金 額
①	皆様にご協力いただいている会費	3,745,000
②	善意銀行寄付金や善意の日募金	2,450,000
③	町や県からの補助金・受託金	56,148,000
④	赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金	3,824,000
⑤	福祉事業や介護、障がいのサービスを提供して入るお金	104,767,000
⑥	その他の収入	543,000
	合 計	171,477,000

### 使うお金

内 容	財 源	金 額
職員の人件費	③⑤	143,751,000
福祉事業や介護・障がいのサービスをおこなう経費	①②③④⑤⑥	26,650,000
ボランティア活動や子育てひろば等への活動支援	②	2,674,000
各種負担金	①⑥	51,000
合 計		173,126,000

※差引した不足額は、R7年度からの繰越金を充当します。

# ひと花通信

今年の冬は、インフルエンザやコロナが蔓延することなく元気で過ごす事が出来ました。これはみんなが手洗い・うがいを心がけ実行してきた結果だと思えます。

また2月19日には、いいお天気だったので薬神さんまで徒歩で行きお参りしてきました。今年は露店も例年より少なかったように思いましたが、参拝して皆の厄を払っていただきました。健康な1年を過ごしていきたいと思えます。

ひと花 ☎32-2120



ひと花のサービス管理責任者が交代します。

3月末で現任の藤原恵子が定年を迎えるため、4月より一宮真知子がサービス管理責任者を務めます。今後ともご支援よろしくお願いたします。



一宮真知子



活動目標⑥  
みんなで  
ボランティア

## 私たちの町のボランティア②1

今回は、ボランティアグループ

### 「お琴を楽しむ会」を紹介します。

「お琴を楽しむ会」は、公民館活動を中心に活動され、要望があれば、地域のミニデイや集い場で、演奏ボランティアとして活動されています。

使用されているのは、長さ約1.8メートルほどの箏（そう）と呼ばれる楽器で、弦は13本です。現在これを琴と呼んでいます。メンバーは8名で、あじさい苑で月に2回練習をされています。

グループを指導されている中村さんは、「活動するにあたり、皆がよく知っている曲や民謡などいろいろなジャンルの曲を練習し、琴に親んでもらえるよう心掛けています。またピアノや尺八等とも合わせられるのも魅力の一つです。」と言われていました。



本紙では、定期的に社協ボランティアセンターに登録しているグループを紹介しています。



# ちょっといいこと

町内の子どもたちがたくさんの“ちょっといいこと”をしてくれました♡

～“ちょっといいこと”運動の取り組みから～ 神河中学校1年生 村上 <sup>れいあ</sup> 怜愛 さん

Q あなたがおこなった“いいこと”を教えてください。

A スーパーで、落ちていた商品を棚に戻した。近所の方々にあいさつした。

Q あなたが誰かにしてもらった“いいこと”で心に残っていることを教えてください。

A 手がふさがっている時に、友達が荷物を持ってくれた。親に送ってもらった。更衣室の鍵を開けてくれた。

Q “いいこと”をおこなったり、してもらったことを通しての感想を書いてください。

A いいことをすると気分が良くなって、運が良くなった気がした。してもらったら気分が良くなるし、嬉しくなる。誰かのために何かをすることは、すごくお互い良い気持ちになる。

### 訂正とお詫び

前号（社協かみかわNo.122号）で掲載した記事に誤りがありましたので、次のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

（誤）神崎中学校2年 浦上 美空さん → （正）神河中学校2年 浦上 美空さん

## あなたがしてもらった“ちょっといいこと”を募集しています！

あなたが誰かにしてもらい嬉しかったエピソードがあればぜひ社協までお知らせください。

社協広報紙に掲載し、町民の方にも優しい気持ちを届けます。右に二次元コードを読み取っていただき、スマートフォンからご応募できます。匿名での掲載も可能です。



## みんなの思いが走り出す

### 車いすのまま乗れる福祉車両を寄贈いただきました

社協では、今年2月に24時間テレビチャリティ委員会より軽福祉車両をご寄贈いただきました。

今回の車両も車いすのまま乗降できる仕様で、安全性と利便性に優れています。

社協では、この車両を現在実施している福祉有償運送事業において主に病院への移送支援に使用し、通院が困難な高齢者や障がいのある方の大切な移動手段として、安心して医療を受

けられる環境づくりに役立ててまいります。



### 社協ひと花は「空き缶回収」に力を入れています！

社協ひと花ではリサイクル資源（アルミ缶・スチール缶）の回収作業をおこなっており、これまでたくさんの方々にご協力いただき、本当に感謝いたします。

このたび頑丈な回収ボックスを新調し、さっそく神崎支庁舎やあやめ苑などに置かせてもらっています。

なおこの回収ボックスを道路沿いや集会所前などに無償で設置させていただけるようでしたらぜひご連絡ください。

TEL32-2120（ひと花）



# 神河町 みんなの写真展

日々の暮らしの中で見つけた、ちょっと特別な瞬間。住民の皆さんが切り取った“とっておき”の写真を集めた「みんなの写真展」。撮影者それぞれの想いがぎゅっと詰まった写真を紹介します。



氏名 馬場慧一郎（中村）  
『コダマはどこでしょう？』  
屋久島で撮影した写真です。



氏名 小林 実佳（長谷）  
『小さな足で雪をふみふみ』

沢山雪が降った日に、お家の近くで撮った写真です。写真に写っているのは2歳の息子です。

## とっておきの写真、お寄せください！

ぜひ見てほしい！自慢したい！写真を募集します！  
趣味でしていることの写真や、風景の写真、家族の思い出の写真など、写真のジャンルは問いません。

ご応募いただいた写真は、広報紙に掲載させていただきます。思わず誰かに見せたくなる一枚、ぜひ送ってください。

**応募条件** 町内在住の方

### 応募方法

・氏名 ※匿名での掲載を希望される場合は、その旨をご記入ください。

- ・住所
- ・写真の説明
- ・一言メッセージ

を記載の上、写真データを社会福祉協議会のメールアドレス(kamikawa.syakyo@gmail.com)にお送りください。

**締め切り** 4月25日

※応募が多数の場合は次号への掲載とさせていただきます。

## ボランティア活動への支援を行っています

社協では、皆さんが取り組まれているボランティア活動を支援するため、活動への助成を行っています。新たにボランティア活動を始めようと思われている方もご活用ください。

### 助成の対象

- 町内および近隣市町において自主的かつ継続的なボランティア活動を行っているグループまたは個人
- 社協ボランティアセンターに登録していること
- 年間3回以上の継続的なボランティア活動を行っていること

### 助成の対象

- グループ 30,000円まで（グループ結成後半年以内の申請なら50,000円まで）
- 個人 10,000円まで

### 助成対象となる経費

ボランティア活動にかかる経費に限ります。会員のみでの懇親費用は対象外です。

社協ボランティアセンターに登録中のグループ、個人には、助成金の案内を直接お知らせしています。新たに申請されるグループや助成金についての詳細は、お問い合わせください。

なお、この助成金は、皆さんから寄せられる善意銀行や善意の募金が財源となっております。

## 心配ごと相談のご案内

4月は

暮らしの安心相談

●開設時間／13時30分～16時30分

【相談内容】

相続・登記／行政・人権

相続や遺言、不動産の登記に関して、司法書士が相談に応じます。また、別室にて行政への意見や要望については行政相談委員、人権に関する相談については人権擁護委員が相談に応じます。相談時間は、1件につき概ね1時間です。

5月は  
法律相談

●開設時間／13時30分～16時30分

土地や金銭問題などのトラブルを法律で解決するために弁護士が相談に応じます。相談時間は1件につき概ね30分です。

### 法律相談

開設日	会場	相談員
5月27日(水)	神崎支庁舎	兵庫県弁護士会 派遣弁護士

※法律相談は予約制です。

### 暮らしの安心相談

開設日	会場	相談員
4月22日(水)	神崎支庁舎	山内司法書士 行政相談委員(高内三千男、保西瞳) 人権擁護委員(松田隆幸)

※予約のない方でも相談に応じますが、当日の受付は、15時までとします。

### 今後の心配ごと相談の開催予定と内容

7月15日(水)	法律相談	11月25日(水)	法律相談
8月26日(水)	終活 行政・人権	12月9日(水)	行政・人権
9月16日(水)	法律相談	1月27日(水)	法律相談
10月21日(水)	行政・人権	3月24日(水)	法律相談

予約申込み先

神河町社協  
電話 32-2303

# 感謝のお知らせ

(1月11日～3月10日) (敬称略・受付順)

## 【善意銀行】ありがとうございます

「感謝の気持ちを伝えたい時やうれしいことがあった時、人生の節目などに、あなたの思いを善意銀行へ託しませんか。広く福祉事業へ有効に使わせていただきます。」



氏名	地区	預託いただいた方からの「ひとことメッセージ」
齋藤 晴美	杉	長い間お世話になりました。ありがとうございました。
足立 喜成	山田	母、末子が皆様に大変お世話になりました。
藤原 勝善	山田	父、寛幸が皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。
匿名		神河町の皆様、ありがとうございました。
玉田 弘美	粟賀町	母、佐谷弘子がお世話になり、ありがとうございました。
横田 節郎	岩屋	父、富正が大変お世話になり、ありがとうございました。
岡部 たけ子	本村	白寿を迎えることができました。感謝。
前田 新吾	山田	父、光男が皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。
佐想 正吾	大山	母、信枝が大変お世話になり、ありがとうございました。
草壁 喜好	川上	母親が大変お世話になり、ありがとうございました。
預託合計		270,000円

## （任期付）社協職員1名を募集します！

社協は「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指し、様々な福祉事業に取り組んでおり、その仕事を一緒にしていただける方を募集いたします。

経験は特に問いません。関心のある方はお気軽にお問合せください。

- \*業務: 事務および福祉事業補助
  - \*条件: パソコンの基本操作・自動車運転免許証
  - \*年齢: 概ね満65歳までの方
  - \*勤務: 平日の週3日(9:00～17:00)
  - \*給与: 112,200円/月
  - \*任期: 令和8年10月末
  - \*申込: 4月30日までに履歴書を提出ください
- 神河町社会福祉協議会 電話32-2303

## “みんなの畑” サポーター募集

社協では、認知症や障がい等により支援が必要な方と地域住民(サポーター)と一緒に野菜や花を育てる『みんなの畑』づくりを計画しています。

畑作りは、支援が必要になった方でも元気な頃にやったことがあり、人に教えることもできることから、活躍する場、社会参加の場、生きがいにつながる場になります。

そこで、**認知症の方など支援が必要な人を見守りながら畑作りを手伝っていただけるサポーターを募集します。**「支援が必要になっても、自分ができることでまだまだ活躍したい！」そんな人たちの声を形にしていく活動です。ぜひ、ご協力ください。

参加を希望される方、関心のある方は、社協までお気軽にご連絡ください。

(※活動の頻度など詳しいことは、参加者の皆さんと相談して決めていきます。)

## かみかわペンリレー

町内の皆さんを一つの輪でつなげます。 86人目



前号の丸尾美月さん(寺前)からの紹介

いのうえ はな  
井上 花さん(中村)

質問: ご自身の性格を分析してみると…  
答え: 陽気でざっくり大雑把だけど、変なところは几帳面(笑)

質問: 人にちょっと自慢できることを教えてください

答え: あんまりないですね…。強いて言うなら、手先が器用なことです！手芸やモノ作りが大好きです！！

質問: あなたが思う神河町のいいところを教えてください

答え: キレイな水、星空、空気、おいしいお米、あたたか～い人が多い。

質問: 将来の夢は何ですか？

答え: 今年10月に念願のマイホームが出来るのですが、お花や野菜をもりもりにして、丁寧な暮らしをすることです。

質問: あなたが今、夢中になっていることはどんなこと？

答え: かぎ針編みで季節の小物や赤ちゃんの帽子を作ること。一度編み始めると止まりません。

質問: これまでの人生の中で、一番思い出に残る出来事は？

答え: 2人(娘、息子)のお母さんになれたこと！！産まれてくる瞬間はずっと忘れられませんね。

質問: これから神河町内で取り組んでいいたら良いと思うことは？

答え: 桜空公園でのイベントをもっと増やしていただきー！

◎神河町のみなさまへのメッセージをどうぞ！

すばらしい神河町の自然や景色を次世代まで受け継いで残していきましょう！！

◎丸尾さんから井上さんにメッセージ

また一緒にご飯食べようね！いつもかわいがってくれてありがとう！